

居安思危 思則有備 有備無患

「安きに居りて危うきを思う 思えばすなわち備えあり 備えあれば患いなし」
 中国の史書「春秋」の注釈書「春秋左氏伝」にある言葉です。「平穩無事なときに危機のことを考
 え、常に何事にも備えておきなさい、そうすればいざという時にあわてなくてすみます」という
 意味です。
 以前から発生が心配されている南海トラフ巨大地震について、あなたは備えをしていますか？

安全安心課 ☎66♦1156

蒲郡市の被害想定

- ◆震度 6強(最大)
- ◆津波到達時間 65分(最短)
- ◆津波の高さ 6m(最大)

備えるポイント

◆地震予測は難しい

地震の予測が難しいからと言ってあきらめてはいけません。皆さんの地震への準備と対策が被害を最小にいくため、「命を守る」ことにつながるのです。「あきらめる」のではなく、「備え」ましょう。

◆備蓄は1週間分

備えとして重要なものは、十分な食料などの備蓄です。市においても備蓄品の充実を行っています。市においでも備蓄品の充実を行っています。道路の寸断や断水、停電などで救

1週間の備蓄ってどれくらい？

東日本大震災では、被害は広域に渡りました。国道の交通は遮断され、救援物資の輸送は不可能でした。すべての国道の交通が復旧したのが7日後です。それでも被災地では、食料を含む物資の著しい不足が4月まで続きました。

蒲郡市でも国道23号や247号などの主要道路の交通が遮断され、食料の搬送ができない状態が続く可能性があります。家庭備蓄は1週間分は用意しましょう。

【ローリングストック法】

日ごろから非常食を食べながら買ったし、家庭に新しい非常食を備蓄させていく、という備蓄方法があります。皆さんもこの方法をぜひ試しながら積極的に備蓄しましょう

1週間分の備蓄

水	2リットルを11本	大人1日2~3リットルとして
食べ物	21食分	1日3食として レトルト食品、缶詰、乾物、根菜類など種類豊富に
燃料	カセットコンロ ボンベ15本	250gのガスボンベで1~2時間 燃焼
非常用トイレ	60回分	1人1日4~8回として
乾電池		ラジオ、懐中電灯、携帯電話の電源を用意しておく わかりやすい場所においておく
ガソリン		半分になったら入れる習慣をつける シガーソケット充電器も忘れずに！

その時どうする？

地震が起きた後の行動を確認しておくことも大切です。

地震発生

落ち着いて
自分の身を守りましょう

1~2分
家族の安全を確認しましょう
ドアや窓を開けて逃げ道を確認
しましょう

3分
火元を確認し、出火していたら
初期消火を行いましょ
靴をはき、非常持ち出し品を
手に用意しましょ

5分
隣近所の安否を確認しましょ
テレビ・ラジオなどで正しい情
報を収集しましょ

数時間
家屋倒壊などがあれば避難しま
しょう
近所の方と協力し、消化・救出
活動しましょ

1週間
壊れた家には入らず、避難所に
いきましょ
生活必需品は自己備蓄でまかな
いましょ
災害・被害情報の収集に努め、
余震に注意しましょ